

はじめに

品川区では、平成 25（2013）年に「第二次品川区環境計画」を策定し、「みんなで創る環境都市しながわ」を将来像として、生活環境の向上や地球環境の保全に寄与する様々な取り組みを区民・事業者の皆さまと手を取り合いながら着実に取り組んでまいりました。

その結果、区内の大気や水質は改善され、魅力的な水辺空間やみどりが増え、区の基本構想で掲げる「次代につなぐ環境都市」の実現に向かって着実に前進しています。

一方で、地球全体の環境に目を向けると、地球温暖化は進行し、その影響は集中豪雨や夏の暑さ等の形で、私たちの生活にも影響しています。平成 27（2015）年には、フランスのパリにおいて京都議定書以来 18 年ぶりとなる、法的拘束力のある「パリ協定」が採択され、世界の国々が連携し、地球温暖化への取り組みを強化していくことが決まっています。

品川区においては、このような背景を踏まえ、環境施策を総合的かつ計画的に推進するため、今までの計画を全面的に見直し、新たに「品川区環境基本計画」を策定しました。

本計画では、区内の様々な場所で芽生えた取り組みや想いを大きく育て、やがて地球全体の環境を守り支える大樹となることを目指し、これまでより一歩進んだ「みんなで創り育てる環境都市しながわ」を将来像としました。区民の方々・事業者の方々・区が一体となって、省エネルギーや省資源等の取り組みを行えるよう、区は率先して行動していく所存です。そして多くの区民の方々がこれからも住み続けたいと思えるよう、持続可能な環境施策を推進してまいります。

結びに、本計画の策定にあたり、ご尽力いただきました品川区環境計画等改訂協議会の各委員をはじめ、パブリックコメントへのご意見等、計画の策定にご協力いただいた多くの区民の皆さまに心からお礼を申し上げます。



平成 30 年 3 月

品川区長 濱野 健